

時間預託活動 (6月度)

	提供活動	コーディネート	事務所当番	その他	当月計	年度計
時間数	42	0	0	8	50	165
人数	7	0	0	2		

奉仕活動 (6月度)

	福祉活動	子育て	ナルク活動	その他	当月計	年度計
時間数	37	0	77	0	114	431
人数	12	0	18	0		

新緑(6月)のウォーキング

JRあおぞらフリー切符(2570円)で
中山道「奈良井宿」へ



6月3日(土)、JR岐阜駅に7時20分集合。名古屋駅から中央線鈍行に乗り換え、「木曾平沢駅」には11時到着。お昼は「山菜天ざるそば」を賞味し、バス組と徒歩組に分かれ、「奈良井宿」へ向かいました。

難関の鳥居峠を控え旅人たちでにぎわった奈良井の宿は、今でも昔の家並みが保存され、ウォーキングの人たちで賑わっていました。

新入会員のご紹介(6月度)

竹中ヤス子 さん 岐阜市長良

「共謀罪」法成立

何が問題か？

捜査権の乱用による人権侵害は、自分と関係ない「犯罪者」だけに起こり得る話ではありません。国民一人一人が捜査や裁判の在り方に厳しい目を持つことが求められます。

おとり捜査や室内会話傍受、司法取引の導入と277もの犯罪を対象とする共謀罪が組み合わされば、警察の活動範囲は飛躍的に広がります。

その適否を判断するのは裁判所ですが、そのチェック機能にも疑問の声が上がっています(最近の判決事例)。

つまり、今回の法律によって一番懸念されるのが「日本が監視社会になる」ことなのです。

(岐阜新聞より)

時事 川柳

野党連釣ったおおもの持て余し
役人まで議員質問はぐらかし
もりよりもかけがお好きな人もいる

莊助

谷川俊太郎詩集

「こころ」より

いやもしかすると
私がしまいこんでしまったのか
心のいちばん深いところへ
取り返しのつかない哀しみとともに

あの日

もう思いだせないことばは
どこへ行ってしまったのだろう
病む人のかたわらに座り
とりとめのない話をしたあの日
微笑みは目にやくついているのだが
話したことはきくと
あの人を持って行ってしまったのだ
ここではないどこかへ

